

1 全国学力・学習状況調査

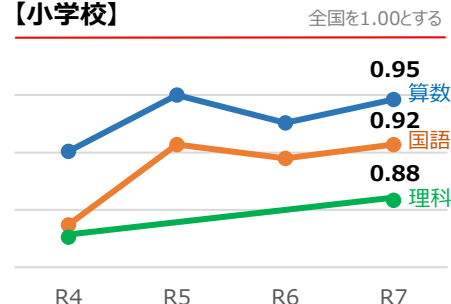
全国平均との差はほぼ1問以内であるものの、差が縮まっていない

R7		平均正答数 (中学校理科は平均IRTスコア)	守口市 (問)	大阪府 (問)	全国 (問)
小学校	国語 (14問中)		8.7	9.2	9.4
	算数 (16問中)		8.9	9.2	9.3
	理科 (17問中)		8.6	9.3	9.7
中学校	国語 (14問中)		7.1	7.3	7.6
	数学 (15問中)		6.3	7.0	7.2
	理科 (CBT方式)		470	487	503

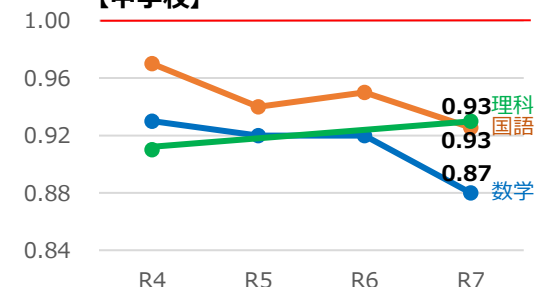
CBT：コンピュータ使用型テスト IRT：問題の難易度を考慮して分析し、スコアを推定する統計

R4～R7の推移

【小学校】

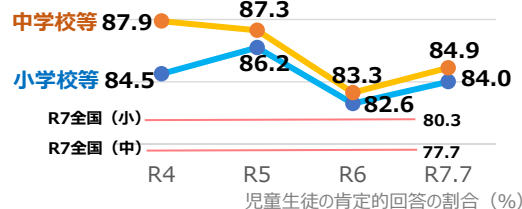


【中学校】

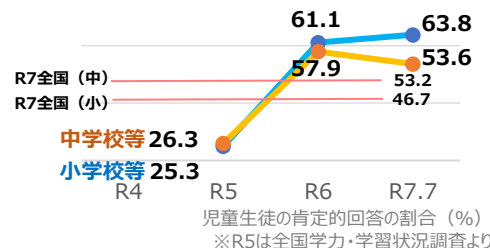


2 市実施児童生徒アンケートより（「めざす守口の教育」に係るアンケート調査）

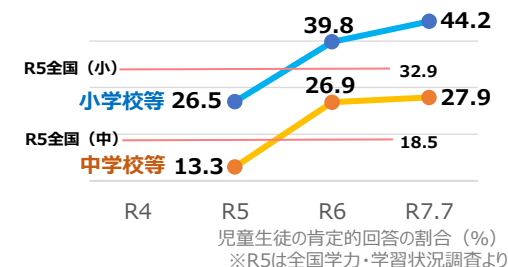
「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」



「授業で、PC・タブレットなどのICT機器を毎日使用している」



「昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり借りたりするために、月に1回以上、学校図書館や地域の図書館に行く」



自立して学べるよう、さらなる向上をめざす

ICT機器の活用は大きく向上

本に触れる機会は増加傾向

3 今後の取組

全国学力・学習状況調査等の成果と課題を踏まえ、以下の施策を総合的に推進し、学力向上をめざします。

「学級王国」→「チーム学年」へ 授業改善の推進

①学力向上推進教員配置事業

- ・全校に配置している推進教員を中心に、チーム学年担任制をスムーズに導入
- 府担当者「このような全市的な取り組みは例がない。」
- ・全校で年2回の公開授業を実施
- ・属人的な業務が「チーム学校」として有効に機能

基礎学力・学習習慣の定着

②土曜日学習事業

- ・年間小学生20回、中学生38回実施 (R8, 9は、中学生45回)

③放課後学習

- ・市費教員や地域ボランティアの参画により、全校で放課後学習会等を実施

教育観のアップデート

④先進自治体への視察

- 文部科学省リーディングDXスクール指定校へ視察
- ・静岡県吉田町立学校
- 7/16, 9/8, 10/3, 12/10
- ・愛知県春日井市立学校
- 10/31